

経コツ次世代の会「IN THE OUTDOOR 白浜志原海岸視察」を開催

経コツ次世代の会の第6回例会を10月7日(金)、白浜町日置にある「IN THE OUTDOOR 白浜志原海岸」において開催した。

IN THE OUTDOOR 白浜志原海岸は、南紀串本リゾート大島などを運営する OUTDOOR TRIP(株)が、今年5月にオープンさせた国立公園内にあるグランピング施設。代表取締役の南畑義明氏が、経営者協会ならびに次世代の会にご入会いただいたことをキッカケに、今回施設見学を行った。

南畑社長は、航空自衛隊・新聞記者・ダイビングガイド・在来馬の調教師など多彩な経歴をお持ちで、2014年に28歳で事業を継承し、以後事業を急成長させている。

2014年の事業承継時は、法人化したばかりで兄と社員3人、パート3人の小さな組織であったが、以後、日本で2か所目となるトルコランプ体験や手ぶらBBQ、花見カヌー、無人島クルーズなどを手掛ける。グランピングブームに乗り、2019年に串本町大島にグランピング施設やSUP体験、また串本のロケットに合わせて宇宙ガラス体験も取り入れる。2021年には橋杭岩の前に体験&お土産ショップ「橋杭ICO」をオープン。2021年の売り上げは14年比340%、従業員も40人を超える組織へと急成長し、22年のIN THE OUTDOORのオープンなどで更なる拡大が期待される。

南畑社長は、「地元資本であることに誇りを持ち、南紀の観光をリードするような会社になれるよう、強くしなやかな組織でいて、社員やお客様、地域の幸せにつながる事業を展開していきたい」と今後の事業展開について説明された。

また、「白浜からSDGs世界発信」という事で、今年の4月にテントサウナ実証実験を白浜各所で開催し、テントサウナ事業を展開されているトヨタカローラ和歌山(株)の横山専務からの事業説明とテントサウナ体験会を同時開催した。



IN THE OUTDOOR 白浜志原海岸全景 (ホームページより)



南畑社長による卓話風景 (グランピングテント内にて)



トヨタカローラ和歌山の横山専務より事業説明 (ロングハウス内)



テントサウナ体験会 (トヨタカローラ和歌山)